

新計畫

火災後

基地航空部隊、第三段作戰、第二兵力部署(抜萃)次、
如、五月十五日發令、機密基地航空部隊命令(第二種)

	2AB	空 軍 指 揮 官			
		兵 方			
	A 2237	配 備 (<u>基地</u>)			
	225f	配 備 (<u>基地</u>)			
	兵 方 面	配 備 (<u>基地</u>)			
	兵 方 面	配 備 (<u>基地</u>)			
	略	略			
	略	略			

一隊及情地交
二隊及情地交
三隊及情地交
四隊及情地交
五隊及情地交
六隊及情地交
七隊及情地交
八隊及情地交
九隊及情地交
十隊及情地交

1251

3AB	5AB	4AB
P 77AF		
P 26SF	P 21SF	P 24SF
<p>26SF 南島 情光 及此二進出</p>	<p>21SF 阿、大担 兵力、一押</p>	<p>24SF 一押、分收</p>
略	略	<p>敵船隊 五川仁改 協力</p>
略	略	<p>四、同時二式大機、以了潜水艇ト 協同AI、上、襲撃、施放 及敵兵力、致、及、敵 清、自、泰、入 五川、作、我、初、隊、進、撃、協、力、投 作、敵、不、面、暗、天、夜、ヲ、 大、士、三、十、兵、力、ヲ、作、攻、略、直、後、成 七、可、ク、更、ニ、進、出、セ、シ、同、基、地、着 後、AI、指、揮、官、指、揮、ヲ、受、シ、AH 方面、作、戦、ニ、従、事、セ、シ、ム</p>

第四空襲隊部隊、作戰計畫畫板草
 (一月二十八日發令橫谷基地航空部隊第四空襲隊部隊令作
 第一陣及YAB電令作第二八陣)
 ●單隊區分

部隊	指揮官	兵力	戰備	記事
第一隊	千空司令	千空	ルオント 陸攻二七 戰機二七	情報係上部隊 大馬島ニ分隊ス
第二隊	一空司令	一空	タロア 陸攻二八 戰機二八 字色戰機九	
第三隊	十四司令	十四空	イニエ 大機一二	情報係上部隊 ヲマキニ分隊ス
特務隊	神威隊長 五浦九郎長	神威 五浦丸		
備考	本職第八〇基地甲ニ在リテ令作職ヲ指揮ス			

◎各部隊
 各部隊は後述の如く
 部隊の掃討
 第一部隊
 特令に依り、
 依りて定期に
 敵未だ部隊
 第三部隊
 特令に依りて
 特令に依りて
 部隊の掃討
 五リス諸島
 諸島討撃
 二週間毎
 偵察ヲ實施ス

第一哨戒甲配備
 艦政(大機)隊

部隊	第一	第二	第三
	大島島	フロア	イミエ
機	M	K	丁
備
行機(哨戒機以外)	第一機 哨戒機以外 第二機 哨戒機以外 第三機 哨戒機以外		
記事	各基地 配属戦艦機... 左ノ区分ニ依リ...		

各基地 配属戦艦機...
 左ノ区分ニ依リ...

口戦艦機隊

機入
 音機入

第二隊	タロア	K 己	K1 乃至 K6	二倍込一機、船接機トシテ日外前至五分リ 日去後一時間同途即時待機(場合依リ 五分分待機)亦後五分。此一時間待機
第三隊	イニレ	H 己	H5	船接機(半隊機)トシテ日外前至五分リ 一四。迄大機二機一時間待機

戰鬥機隊

甲 配備 三回

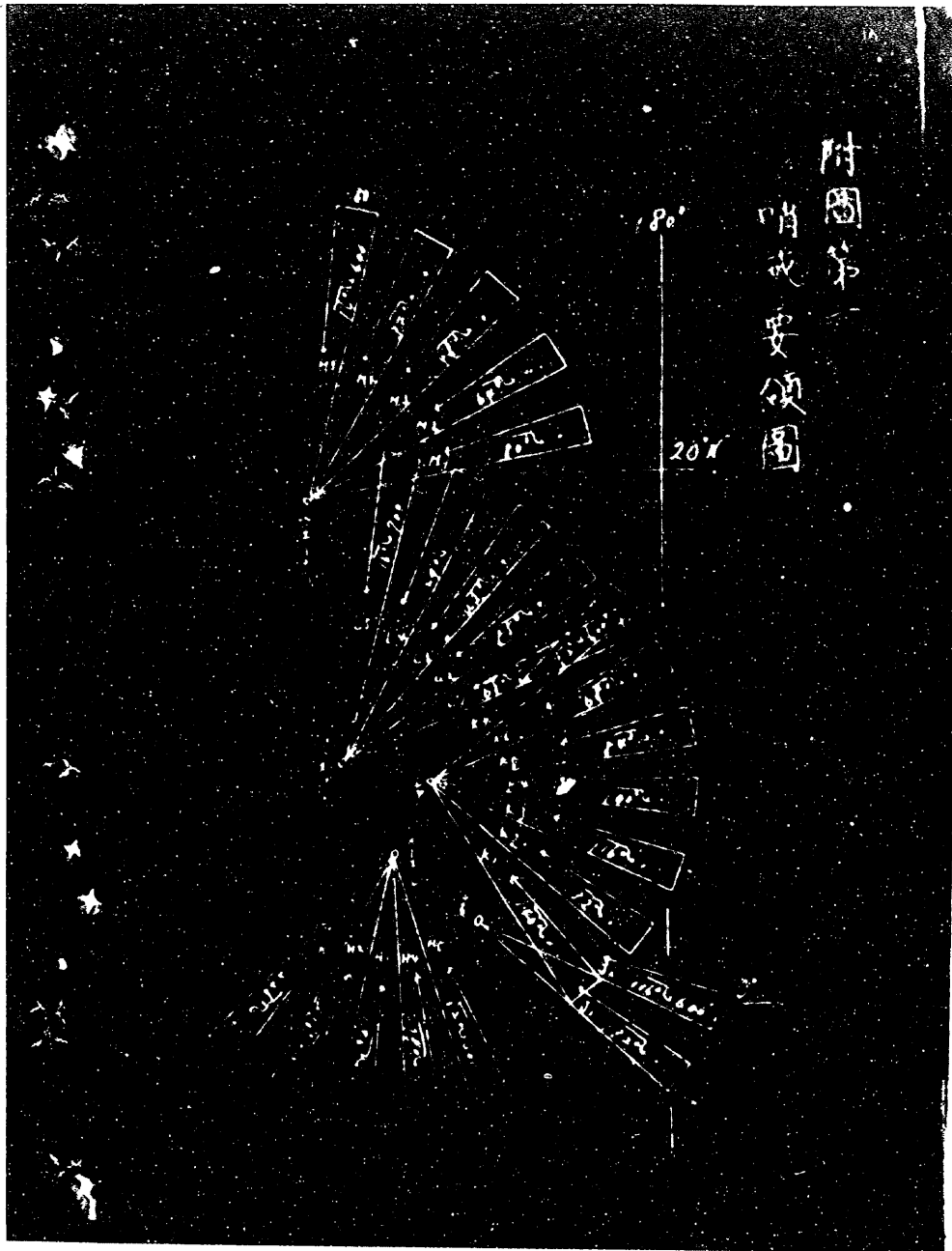
第二哨戒配備

陸攻(大機)隊

第一隊	ルオア	ト	ト	ト	待機(哨戒)
第二隊	タロア	ト	ト	ト	待機(哨戒)
第三隊	イニレ	ト	ト	ト	待機(哨戒)

日艦哨戒の先鋒として時刻乃至一〇時

依り進出距離ヲ短縮ス
 (1) H 及 K 及 L 並ニ M 各索敵線 五〇哩
 (2) L 乃至 M 各索敵線 六〇哩 (九六式陸攻ヲ使用ス場
 合ニ老婦到達時刻ヲ一〇〇〇トス)
 (3) 側程ニ進出距離ニ應ジ縮少ス
 前日前記進出距離ヲ完全ニ進出シ得ル部隊ノ早
 朝ニ發進シ某哨戒配備ノ進出距離ヲ哨戒アルモト
 戰斗機隊
 各部隊(基地)指揮官ノ定ル處ニ依リ日々前後若
 地附近警戒或テ實施ス



回第二次K作戰

一、機密基地航空部隊命令、第二號機密部隊、
 力却署、ヨルトキ、通時ニテ大艇、
 AIヲ奇襲軍事施設及敵兵力、
 復奪ス、ト攻撃、五復奪、
 機密聯合艦隊、第一、第二、第三、
 兵力却署、五月、六月、
 真珠港在泊敵兵力ヲ復奪ス、
 定、
 副目的、
 五月十九日香取(ヲセリ)在泊ニ於テ六艦隊及雷戦隊同
 於、第二次K作戰、
 定

伊州() 南中()

協同要領

飛行機M点通過() 予定() 三十分前ヨリ

十分後迄所定、誘導、電波、送信ス

四) 敵ノ妨害等ニ依リ AFHニ於テ 予定通補給ヲ實

施シ能ハカル時、対策ニ當テ、飛行機保有

燃料ニ從ヒ左ニ案ニ依リモ、トシ飛行機指揮

官ニテ決定シ關係潜水艦ニ通知ス

第一案 攻撃實施後再ヒ AFHニ於テ潜水艦ヨリ通給、

上PWニ級投ス

第二案 攻撃實施後應急艦ヲ人員收容

第三案 到着、際敵襲等、為補給不能トナリ

天気通報

現有量ヲAKヲ偵察シN莫到達見
込テキ場合ハ同夜又ハ翌朝M点潜水
艦ニ対シ無線誘導ヲ要求シ人員ヲ救助ス

P-1日記時刻及天気異変ヲ認メタルキハ所定潜
水艦(M点N点配備潜水艦AFH方面ハ伊予ノミ)
ハ所在方面ノ天気模様(天気風向風力波高
湯視見等)ヲP-1msg.ニ通報ス

配備地点	第一回	第二回
A	一・二・六	一・八・八
F	一・二・六	一・八・八
H	一・二・六	一・八・八
潜水艦	一・二・六	一・八・八
潜水艦	一・二・六	一・八・八
潜水艦	一・二・六	一・八・八

本報掲載後厳重に管理され見込ナシト本

偵察隊、取止
 偵察隊、變更、247 司令官決定實施前日2100
 偵察關係、向ニ通報ス
 通信、因テ、6F 機志第ニ號、四三別紙、依ル
 (別紙略)
 247 機志、基、五月二十日第二次水作戦ノ實施、因テ左
 通發令ス
 247 機志、第五二四番電、二十日一四三〇
 247 機志、合作第三〇號
 一、第三部隊、八營隊機志第七六號、依ル、外左、依リ、AK
 ノ、奇襲偵察、並ニ、改裝ヲ、實施スベシ
 (イ) 偵察目標、AK 在泊艦艇
 (ロ) 攻撃目標、第一、海軍工廠、第二、艦艇

四 煤撃兵器

二五番(通)

半攻撃兵器

五 毒間行偵察の實施の場合、遠距離攻撃

偵察の攻撃の實施

一 神威、五月二十八日迄、PW、自航右作戦、協力スル

二 左、経緯一依り、K作戦計畫より攻撃の因る項を別

除し偵察の實施スルコトセリ

三 好參謀長ヨリ、MF、参謀長先、電報(PT核表等ニ五番

電ニ七日二四〇)中ニ、K偵察、夜同月明等有利

用ニ成シ、可ク、總務實施、コト、配慮アリ度シト、

参謀長(二十八日、五、接受)MF、参謀長先左、加、意

見、其、中、又

四 核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

核表等、其、五、九、六、番、電、二、十、八、日、一、五、五、

察ハミトシ攻撃ヲ實施スルコトト致度也
 ○右意見。對シMF考議長ヨリ「貴意、通實施セラレ
 度シ」(MF機密第九セ。番電三十八日一五三〇)ト、返電ニ
 依リ第ニ次ト作戰ノ攻撃ヲ止メ偵察ノミヲ實施スル
 旨ヲ如ク致合ス
 可 機密第九九番電 二十八日一七五〇
 44B 電令作第ニニ號
 一 44B 電令作第ニニ號中攻撃ノ因スル事項ヲ削除ス
 一 偵察ノ極力隱密ニシテ實施シ六月二日ニ延期ノ
 場合ヲ除キ夜間偵察ヲ實施スベシト

(ハ) MI 作戰
 (ニ) MI 作戰協力ニ因リ基地航空部隊指揮官ハ次ノ如ク發

01	30'	10'	01	90'	600	01	90'
02	50'	30'	02	30'	1200	02	30'
03	10'	01	03	01	600	03	01
04	01	00	04	00	1200	04	00

令セリ(第三段作戦第三兵力却着抜草)
 MI作戦部隊、追撃、協力該作戦方面、哨或ヲ
 嚴ニス
 二十四空軍兵力ヲAF攻略道後成シ可ク速ニ進出セシメ
 同基地着後6AB指揮官、指揮ヲ受ケAH方面作
 戦ニ従事セシムル
 (機務GF命令作第一四辨別紙第二ニヨリ當隊担任
 飛行哨或標準一次ノ如ク)

離着水水域ハ狭小ニシテ滿載離水困難
 以テ右機飛行時或標準改正、伴フ左ノ如ク具申ス
 機本機五三六番機 二二日一二二
 機本機命令今作第一回機飛行時或中下乃其ノ
 距離一二〇哩及一四〇哩ト定メテ處處ハ
 着水域狭シ且暗礁多クシテ從來ノ情状ヨリ検討
 機飛行時、滿載離水及夜間使用ハ殆ト見込
 同地ノ基矣トス最大運距離ハ一〇〇哩以上ヲ望
 傳

M L K J I				
ウオツ				
60°	40°	20°	0°	90°
1	1	1	1	1
80°	60°	40°	20°	90°

特令

九二ノトシ AAノ一〇五〇機迄連出シ(日公時機不PW一〇五〇
 機附近ニ達ス) H及L区ニ對シテハK及L哨口ヲ以テ
 代用ノトシニ取計相成度也
 (常隊關係抜き)
 機務部ニヒ一番電 二十一日一二三〇
 作戦略ニハ連ニ飛行機九機以上成ル可ク、夜教ヲ同地
 に出シ敵方ニ對シテ廣範圍ノ噴火ヲ行フ
 機務部ニヒ一番電 二十一日一二三〇

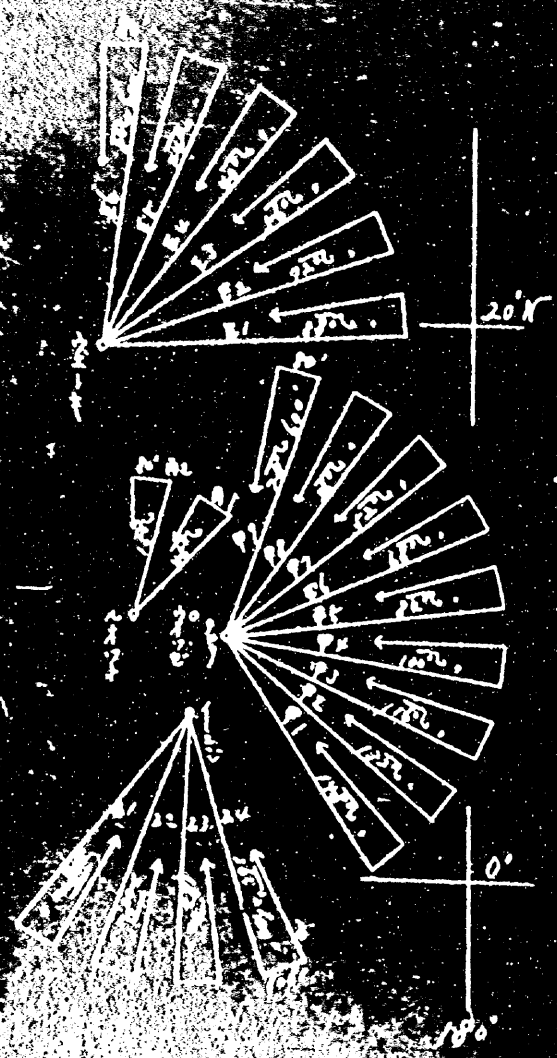
改、基地ヲPTトスルコトヲ得
 以テ、K、L、M、進出距離ヲ一四〇〇哩ニ改メ、明
 秋實施ニN、3日(天候不良ノ場合ハ順延)ヲ追加ス
 事、月二日Mト作戰ニ因リ左ノ要旨ヲ發令ス(横倉基地
 航空部隊第四空機群部隊命令作第三號)
 進出航空兵力、任務及行動

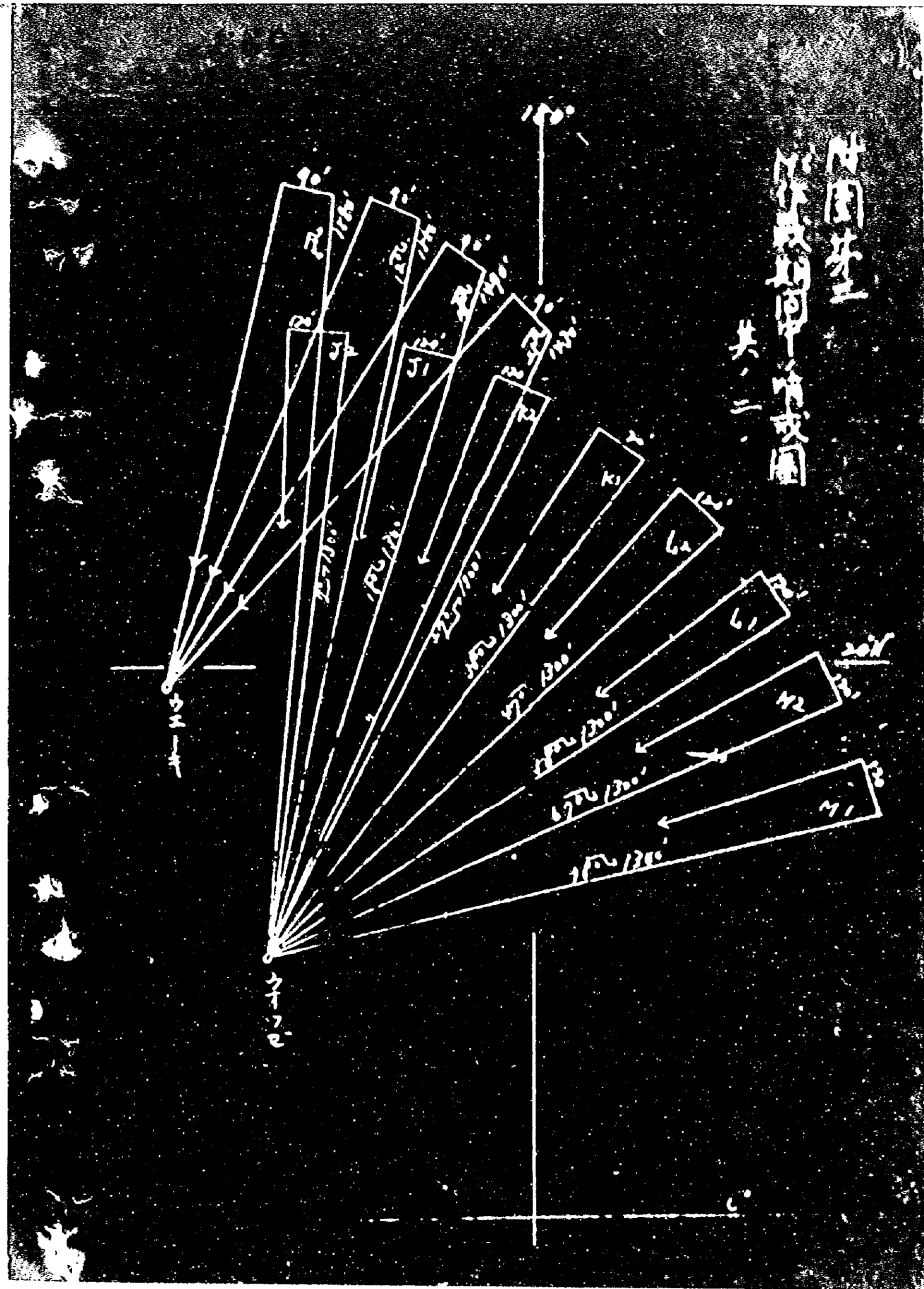
部隊	進出兵力(計)	要任務	記事
航空隊	二式大機 二 N-1	AF改修部隊古路明成 AF空方基南不備噴 AF進出準備	兵力復原 指令ス
第一	二式大機 四 N-1	AF進出準備	
第二	二式大機 二 N-1	AF進出準備	

四) 第一航空隊指揮官ハ持令ニ依リ、以テ、AFニ派遣シ
 CAB指揮官ノ指揮下ニ入ラシム

9691

附圖第二
M₁作戦期間ニ於ケル哨戒圖其ノ一





(大)五月二十七日基地航空部隊指揮官 AF 進出飛行艇兵力ヲ

左ノ如ク改ム

基地航空部隊機務第八六〇番電 二十七日一二三〇

一略

一機務基地航空部隊命令作第三號 別紙第一

第二兵力部署中 MAB 作進出兵力ヲ増全カニ改メ

同基地員、第二次進出ニ関シテハ是テ命令ス

(大)五月二十七日左ノ通弁命令ニ命令一却ヲ訂正ス

機務第八五番電 二十七日一七三〇

MAB 電令作第三一號

機務基地航空部隊第四空襲部隊命令作第三號

第一却ヲ左ノ通改ム

機務第八五番電 二十七日一七三〇

機務基地航空兵力、任務及行動ノ項

機		機	種	日
九六式	零式			
19	23	機	五	五月一日
18	21	機	五	五月一日
14	23	機	五	五月一日
11	19	機	五	五月一日
14	23	機	五	五月一日
11	19	機	五	五月一日
13	20	機	五	五月一日
11	19	機	五	五月一日
13	23	機	五	五月一日
11	20	機	五	五月一日
11	22	機	五	五月一日
10	18	機	五	五月一日
大	ル	機	五	五月一日
島	オ	機	五	五月一日
機	機	機	五	五月一日

各航空隊ノ状況

八ヶ岳右進基地直出兵力進出時機注意等
 第一部隊 AA 戦機機八機降攻四機 NE 日 AF 隊
 第二部隊 哨戒
 第三部隊 PW 二式大機二機 NE 日 第三大機作戦及
 第四方並ニ南方海面哨戒
 第五部隊 特令ニ依リ AF 進出ニ GAB 指揮官ノ指
 揮下ニ入ラシム基地ロ更ノ第二次進出ニ後合
 第六部隊 状況
 第七部隊 状況

(四) 五河丸

今				着				任
月日	時刻	地名	月日	時刻	地名	任		
五 一 九	一 四 〇	イ シ シ	五 二 四	〇 二 〇	イ シ シ	此作戦中十二回基知度及功件一塔敷レリ 二於テ成略中休合月 此作戦次第却休ト行動ウ共ニシノ作戦 中一ノ為トシツクニ敵坂		
		サイ パン			イ シ シ			
			六 一 三	一 五 三	ト ツ ク	任 務 等		

今				着				任
月日	時刻	地名	月日	時刻	地名	任		
五 一 九	一 四 〇	イ シ シ	五 二 四	〇 二 〇	イ シ シ	任 務 等		
		サイ パン			イ シ シ			
			六 一 三	一 五 三	ト ツ ク	任 務 等		

(三) 大刀風 (哨司令直率)

夜渡		着		任
月日	時刻	地名	時刻	
六二八	一〇〇〇	トウマ	六二二	十四空基地員及物件、イニシト機銃
六二八	一四五〇	イニシト	六〇九	一室、作戦協力
七八	一四〇〇	クロー	七九	哨隊供給、文送輸送
七一三	一四〇〇	クロー	七一九	
六二八	一〇〇〇	トウマ	六二二	
六二八	一四五〇	イニシト	六〇九	
七八	一四〇〇	クロー	七九	
七一三	一四〇〇	クロー	七一九	
六二八	一〇〇〇	トウマ	六二二	
六二八	一四五〇	イニシト	六〇九	
七八	一四〇〇	クロー	七九	
七一三	一四〇〇	クロー	七一九	

任 警等

同航(哨隊)着候哨隊司令官、指揮員(哨)

第一陣、八井、坂龍

第二陣、大月、九、木組員、輸送

十四空、三式大機用、本動機、輸送

一室、作戦協力、訓練協力

